

第36回技術研究発表会

I 論文
II プロジェクト・技術報告

開催 2024年
11月29日(金)



参加無料
発表演題募集!
(論文, 報告)

エントリー期間

2024年 5月20日(月) ~ 7月1日(月)17時 締切

テーマ

GXで実現する持続可能で
魅力的なまちづくり

会場

3×3 Lab Future (※)

住所：東京都千代田区大手町1-1-2
大手門タワー・ENEOSビル1階
最寄：JR東京駅、メトロ 大手町駅

CPD認定

日本都市計画学会 *発表者・共同執筆者は発表者としての単位取得可
土木学会

応募方法

エントリー書類をUIT事務局へメールにてご提出ください

提出先・問い合わせ

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 事務局
住所：東京都文京区関口1-23-6
(一財)都市みらい推進機構 内
Tel：03-5261-5625 Fax：03-5261-5629
E-mail：uit@uit.gr.jp

主催・後援

主催：アーバンインフラ・テクノロジー推進会議
協賛：三菱地所株式会社
後援：国土交通省、東京都、独立行政法人都市再生機構
一般財団法人都市みらい推進機構
(CPD・協賛・後援：申請予定)



発表分野 (予定)

- I 論文
◇ 環境・エネルギー 部門
◇ 情報・防災・交通 部門
◇ まちづくり・都市の再興 部門
- II プロジェクト・技術報告
- III 共通セッション
* I、IIの演題のうち共通セッションに
該当するとみなされた演題

www.uit.gr.jp

GXで実現する持続可能で魅力的なまちづくり

気候変動に伴う自然災害の激甚化・頻発化など、気候危機とも言える状況に鑑み、地球温暖化対策は一国にとどまらない世界レベルでの待ったなしの課題であり、我が国でも2050年カーボンニュートラルの実現、気候危機への対応など、グリーン社会の実現は重要な政策課題となっています。

特に、国土・都市・地域空間とそこで展開される様々な社会経済活動を支えるインフラや、住宅・建築物、自動車・公共交通等の輸送機関等の膨大なストックは、カーボンニュートラルの実現や気候危機に対応する持続可能で強靱なグリーン社会の基盤となるものであり、長期的な視点を持って、環境・社会・経済の統合的な向上を図る戦略的なマネジメントの構築の観点から社会システムのイノベーションを図っていく必要があります。

このため、国土交通省では2010年7月に「国土交通省グリーン社会実現推進本部」を設置し、「国土交通グリーンチャレンジ」として、2050年の長期を見据えつつ、2030年度までの10年間に重点的に取り組む分野横断・官民連携のプロジェクト、政策パッケージをとりまとめられ、各種施策が推進されています。

また、気候変動対策に加え、生物多様性の確保、Well-beingの向上等の社会的要請に対応するため、都市緑地の多様な機能の発揮及び都市におけるエネルギーの面的利用を推進するまちづくりGXを推進することとしており、2024年2月には「都市緑地法等の一部を改正する法律案」が閣議決定されています。

このような中で、様々な活動の舞台である都市においては、都市のコンパクト化や公共交通の利便性向上、都市緑化の推進、省エネ・再エネ導入の推進等に新たな技術の活用等も含めてより積極的に取り組んでいく必要があります。

また、この取組では、多様な地域・主体との連携が必要不可欠であり、環境関連分野のデジタル化により効率的、効果的に進めることも重要ですそのため、DXの推進や分野横断的なデータ連携、オープンなデータプラットフォームの構築とあわせて取り組む必要があります。

以上の観点から、第36回技術研究発表会は『GXで実現する持続可能で魅力的なまちづくり』をテーマとして開催いたします。

応募種別

I 論文

アーバンインフラストラクチャーとテクノロジーに関する先端的な技術を適用した事例や都市づくりに関する構想等をわかりやすく平易に表現した論文 *原則として未発表のもの(梗概・論文・発表データの作成、発表)

II プロジェクト・技術報告

アーバンインフラストラクチャーとテクノロジーに関する技術開発、先端的な技術を適用した事例や都市づくりに関する構想等をパワーポイントや映像により報告・内容説明(梗概・発表データの作成、発表)

応募資格

- 一般企業：原則として当推進会議の会員
- 国、地方公共団体、研究機関、各種団体 等
- 大学(研究者・大学院生)、学識経験者 等

- 産・官・学等の協働の事業プロジェクト 等
- 国から推薦を受けたもの
- 当推進会議の会員から推薦を受けたもの

審査分野

- I 論文 (各部門の名称は予定)
 - ◇環境・エネルギー 部門
 - ◇情報・防災・交通 部門
 - ◇都市の再興・まちづくり 部門

■審査分野(I)および発表分野(I II III)は、エントリー締め切り後、論文審査委員会・技術研究発表委員会にて振り分ける

発表分野

- I 論文 (各部門の名称は予定)
 - ◇環境・エネルギー 部門
 - ◇情報・防災・交通 部門
 - ◇都市の再興・まちづくり 部門
- II プロジェクト・技術報告
- III 共通セッション
 - *I、IIのうち共通セッションに該当するとみなされた演題

選考・表彰

I 論文

■選考：論文審査委員会において論文審査の後、採択された論文は、第36回技術研究発表会において論文発表を行う

■表彰：第36回技術研究発表会において論文発表をおこなった論文の中から、各分野ごとに優秀賞(各1)、奨励賞(各1~2程度)を閉会式にて発表し、表彰する

エントリー・HP

- エントリー：募集要項やエントリーフォーム等はHPよりダウンロード可
- 提出先：UIT事務局 uit@uit.gr.jp
- HP：技術研究発表会関連情報や過去の論文・梗概が閲覧可

